

第37秋田県小学生テニス選手権大会 (兼42回東北小学生テニス選手権大会予選会)

下記のとおり日程等が決まりましたので、参加選手への周知方よろしく申し上げます。

※ 仮ドローの誤記等に気づいた方は、4月30日までに秋田県テニス協会へ連絡下さい。
それ以降については、会場掲示によってお知らせいたしますことをご了承願います。

1. 期 日 令和6年 5月3日 (金)
2. 会 場 秋田市北野田公園テニスコート
3. 試合方法 (1) トーナメント方式にて行う。フィードインコンソレーションを実施する。
(2) 男子 リーグ戦8ゲームプロセット。
女子 3タイブレークセットマッチ
(3) セルフジャッジにて行う。
(4) 試合前の練習はサービス4本とする。
(5) 試合はすべてオーダーオブプレイにて進行する。
4. 使用球 ヨネックスツアープラチナム 初戦及び決勝戦のみニューボール使用。
5. 集合時間 受付時間は、**8時40分～9時00分**とする。(遅れた場合、原則として失格)
6. 試合進行
(1) 5月3日
・シングルス全試合 試合開始 **9:40** (開会式は行いません)
(2) この要項は、その他の理由により変更される場合がある。
7. 服 装 テニスルールブック2024に準ずる。ロゴ等、違反している場合は着替えてもらいます。
8. 代 表 令和6年6月8～9日 秋田で行われる東北小学生テニス選手権における秋田県からの推薦枠はシングルス4であり、本戦及びコンソレーションの上位者を推薦する。ダブルスは秋田県大会のみ。
9. プラクティスコート 9:00～9:30 別途記載
※練習希望の方は、コート整備等の協力をお願いします。
10. その他
セルフジャッジ5原則を遵守すること。

第37回秋田県中学生テニス選手権大会 (兼46回東北中学生テニス選手権大会予選会)

下記のとおり日程等が決まりましたので、参加選手への周知方よろしくをお願いします。

※ 仮ドローの誤記等に気づいた方は、4月26日までに秋田県テニス協会へ連絡下さい。
それ以降については、会場掲示によってお知らせいたしますことをご了承願います。

1. 期 日 令和6年 5月3日(金)～ 5月4日(土)
2. 会 場 秋田市北野田公園テニスコート
3. 試合方法 (1) トーナメント方式にて行う。フィードインコンソレーションを実施する。
(2) 本戦は8ゲームプロセット。決勝戦のみ3タイブレークセットマッチ
フィードインコンソレーションおよび順位決定戦は1セットマッチ。
(3) セルフジャッジにて行う。
(4) 試合前の練習はサービス4本とする。
(5) 試合はすべてオーダーオブプレイにて進行する。
4. 使用球 ダンロップAO 初戦及び決勝戦のみニューボール使用。
5. 集合時間 受付時間は、**8時40～9時00分**とする。(遅れた場合、原則として失格)
6. 試合進行
 - (1) 5月3日
 - ・シングルス全試合 試合開始 **9:40** (開会式は行いません)
 - (2) 5月4日
 - ・予備日
 - (3) この要項は、その他の理由により変更される場合がある。
7. 服 装 全国中学テニス選手権大会要項の服装規定に準ずる。ロゴ等、違反している場合は着替えてもらいます。
8. 代 表 令和6年7月27～7月28日福島県で行われる東北中学生テニス選手権における秋田県からの推薦枠はシングルス5、ダブルス2であり、本戦及びコンソレーションの上位者を推薦する。
9. プラクティスコート **9:00～9:30** 別途記載
※練習希望の方は、コート整備等の協力をお願いします。
10. その他
セルフジャッジ5原則を遵守すること。

プラクティスコート割り当て

A	B	C	D					室内	室内
AAC	AAC	ファンキーT	フリー					雨天時 使用	雨天時 使用

諸注意

- ・練習時間は、9時00分から9時30分（大会役員の判断により、早くなる場合があります。）ただし試合が9時40分から始まりますので、時間までにコート整備をお願いします。練習後は、必ずブラシをかけてください。
- ・各クラブで練習を行う場合は、1コートにつきコーチ1名のみコート内で指導することができます。各選手は、互いに譲り合って練習してください。

選手、コーチ、学校関係者、保護者、大会関係者 各位

大会諸注意事項

- * **17 ドロー以上の種目**は、準決勝進出者（4名）及びフィードインコンソレ上位を代表および補欠として東北大会に推薦する。
- * **16 ドロー以下の種目**は、決勝進出者（2名）及びフィードインコンソレ上位を代表および補欠として東北大会に推薦する。

ただし、面数、時間等の事情により、変更する場合があります。

1. セルフジャッジ5原則順守のお願い

コート内では時としてトラブルが起きます。その多くはセルフジャッジの試合におけるイン・アウトの判定や、スコアの食い違いなどに起因するものです。とりわけ、ジャッジコールが対戦相手に聞こえない場合やハンドシングルが曖昧な場合のトラブルです。試合でのフェアプレイ向上のため、日本テニス協会は、セルフジャッジ5原則の順守を推進し、ジュニア選手、のみならず全てのテニスプレイヤーに対して、セルフジャッジ5原則順守の呼びかけを行っています。ジュニア選手の保護者や指導者の皆様にも、目前の試合の勝ち負けに一喜一憂することなく、スポーツマンシップにのっとったフェアな試合が行なわれるよう、ご支援ください、よろしく申し上げます。

セルフジャッジ5原則

- ① 判定が難しい場合は「グッド」（相手に有利に）！
- ② 「アウト」または「フォルト」はボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたとき！
- ③ サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス！
- ④ ジャッジコールは、相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに！
- ⑤ コートの外の人、セルフジャッジへの口出しはしない！